

実験内容の説明

19

実験内容の説明

実験内容

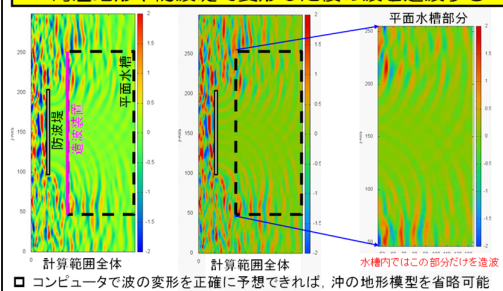
デュアルフェースサーペント水槽に模型を作成し浸水災害の状況を実験で再現する。

先ほどのスライド→

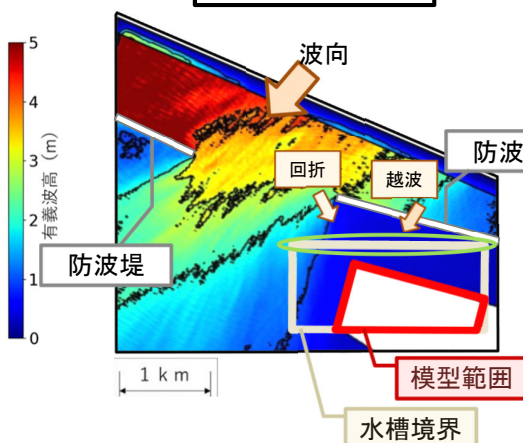
実験施設の説明

最新の造波方法

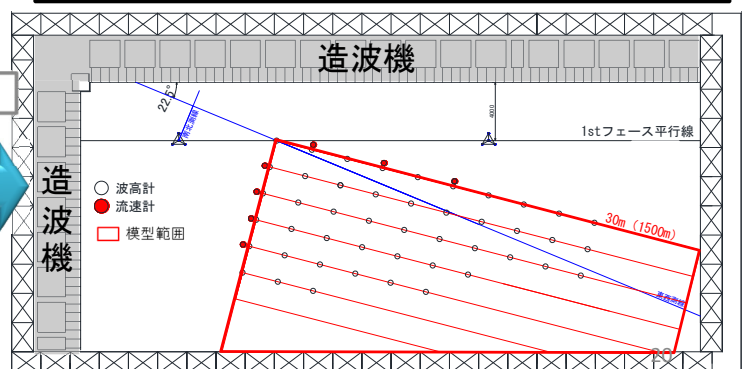
海底地形や防波堤で変形した後の波を造波する



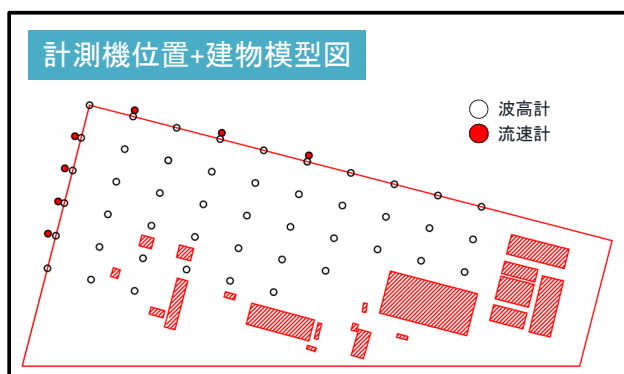
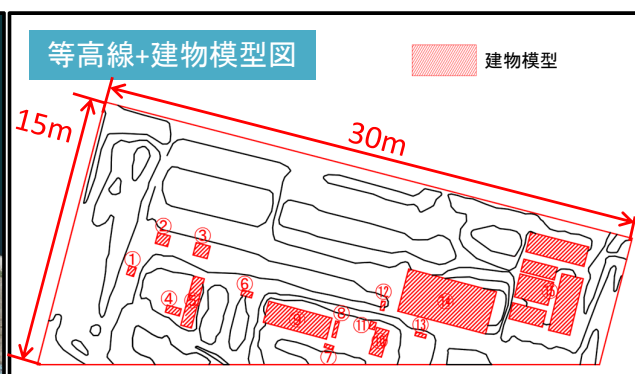
再現計算結果



デュアルフェースサーペント水槽内の模型配置



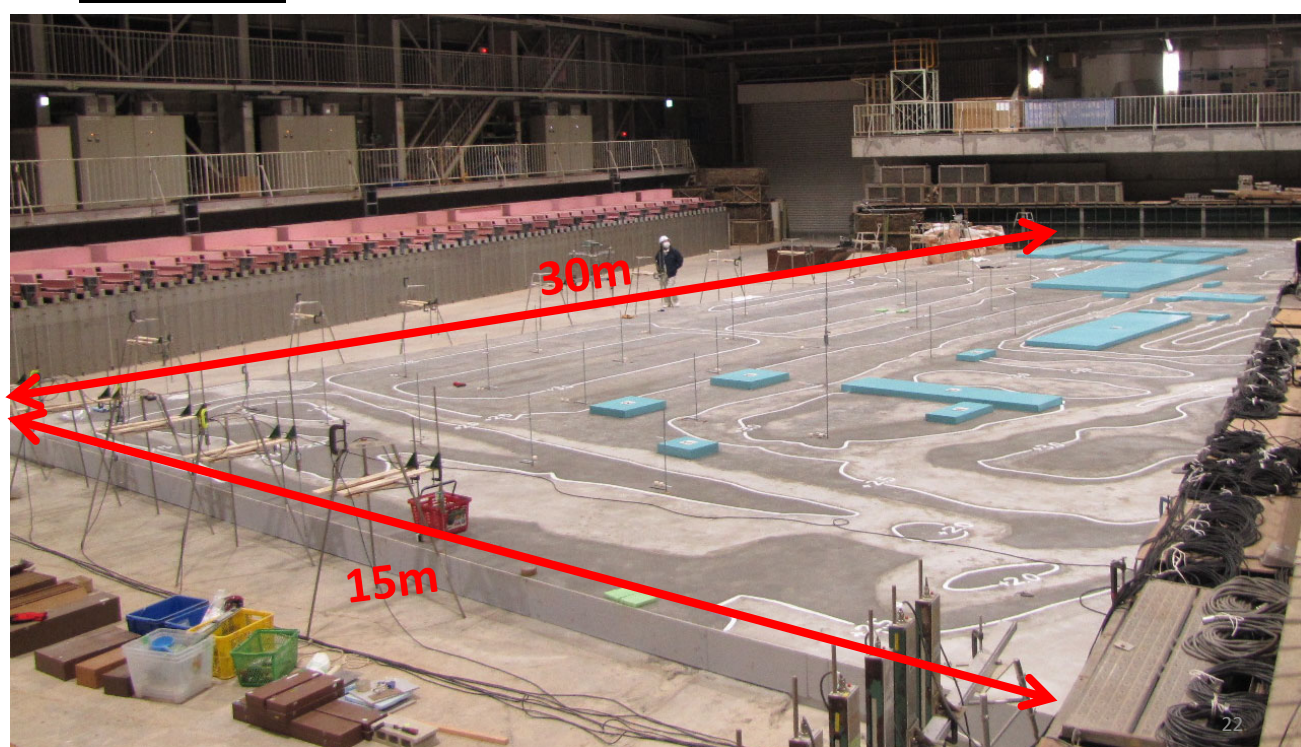
再現模型



- ・模型縮尺: 1/50
- ・再現範囲に含まれる建物も再現
- ・波高計の設置数は50本程度

21

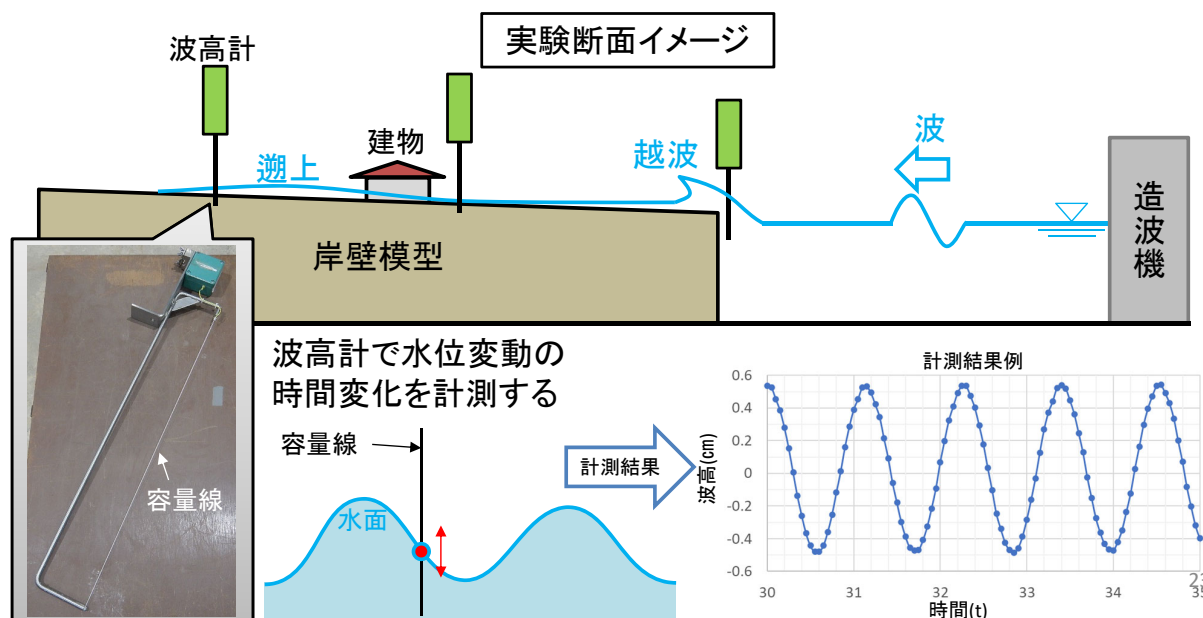
再現模型



22

実験概要

堤体前面と岸壁背後の波高を計測し、浸水域・浸水深等を把握する。



造波実験……………当日実験デモを行います

